

## 広 報 広 聴 委 員 会 会 議 録

### 招 集

平成31年1月22日（火）午前10時 議会委員会室

### 出席委員（7名）

（委員長）伊 藤 ひろえ （副委員長）稲 田 清  
今 城 雅 子 岩 崎 康 朗 奥 岩 浩 基 又 野 史 朗  
矢田貝 香 織

### 欠席委員（1名）

山 川 智 帆

### 出席した事務局職員

先灘局長 長谷川局次長 足立係長

### 傍 聴 者

尾沢議員

### 協議事件

- ・ 議会報告会について
- ・ その他

~~~~~

### 午前9時58分 開会

○伊藤委員長 ただいまより広報広聴委員会を開会いたします。

本日、山川委員より欠席の連絡がございましたので、御報告いたします。

本日は、お配りしております日程表のとおり、議会報告会について協議をしていただきます。

初めに、1枚はぐっていただいて、今後のスケジュールというところをごらんください。まず初めに、別紙、机の上にきょうお配りしております、1月の18日に自治連常任委員会でチラシの回覧の依頼をさせていただきました。あわせて議会報告会開催の説明等も稲田副委員長とともに行かせていただきましてお願いをし、了承していただきましたので、御報告させていただきます。また、班の構成ですけれども、議長の承認をいただきましたので、皆様に班の構成ということで決定しましたというメールも全議員に送らせていただきましたけれども、今月末ころまでに班ごとに会議を開催していただいて、班長ほか役割を決定していただきたいと思っております。その際、日程調整等もございますので、議会事務局のほうから各班の担当の方を決めていただいて、それから日程調整をしていただいて、班会議ということをまずは進めていただきたいと思っておりますけれども、そういう形よろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○伊藤委員長 そこは事務局にお願いしたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

済みません、ちょっと前後になっちゃったんですけど、きょう22日に広報広聴委員会

開催いたしまして、それは1月の31日、今月末ごろまでに、できればお願いしたいと思います。皆さんお忙しいですので、2月ちょっと過ぎても構わないと思いますけれども、できるだけ早く班で1回集まっていたいただきまして正副班長決定、また役割決定等お願いしたいと思います。

2月の8日は、大山町に行って議会だよりの視察を、ちょっとおくれましたけれども、10時よりさせていただきたいと思っております。お忙しいとは思いますが、多くの委員の皆さんに御参加をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。また、出欠の御連絡は事務局のほうでまとめていただきますので、御返事をお願いいたします。

次に、2月の12日から14日ということで、議会報告会回覧用のチラシの袋詰め作業をしていただきます。事務局が多分中心になってと思っておりますけれども、お手すきの方はお手伝い等お願いしたいと思っております。よろしくお願いたします。

そして次、2月の13日ごろ、あわせてですが、広報広聴委員会を開催させていただいて、このときには資料の、途中段階ではあるとは思いますが、それをお示しさせていただきたいと思っておりますので、御協議をお願いいたします。

次に、2月の19日は、議会報告会の内容を議運で承認を諮るというふうになっておりますので、2月19日に審議していただいて、承認していただければと思っておりますので、そういう形にしたいと思っております。

次に、3月の25日ごろは、議会報告会資料内容の確認、資料完成ということをお願いしたいと思います。議会閉会が3月25日、また4月の1日にはその資料をホームページに掲載するという運びになっておりますので、議会と合わせてタイトとなっておりますが、あわせて資料作成チームを中心につくっていききたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。

また、内容のほうで、議会報告会の下のほうに議会の仕組み、予算、決算、委員会の審議過程などというふうに内容を決めておりますが、委員会の審議過程ということで取り上げております。各常任委員会から2名ずつこの広報広聴委員会に出していただいておりますので、報告内容について、できれば今月末くらいまでに、2名ずつになっておりますので、すり合わせていただいても、個々に出していただいてもいいと思うんですけれども、報告内容について、今月末ごろまでに事務局のほうに出していただければと思っております。それをもとに資料の作成をお願いしたいと思います。以上、このようなスケジュールを考えておりますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

**○伊藤委員長** ありがとうございます。それでしたら、次、めくっていただきまして、議会報告会の班会議日程、このことについては長谷川次長より御説明をいただきたいと思えます。

**○長谷川議会事務局次長** そういたしますと、お手元のほうに資料をお配りしておりますけれども、クリップを多分外していただくと、ホッチキスどめにしたものが、議会報告会の班会議日程というのが一くくり、それから、議会報告会の役割分担、次第等というのが一くくり、こちらの2つをつけております。基本的に、この2つとも昨年の議会報告会、29年度の実績をもとにした内容をことしに合わせる形で少し私が手を入れております。昨年は、開催の趣旨とか開催の場所とか時間とかをここで、班会議の中で書かれておられた

ようですけれども、今回もう既にそれが決まっておりますので、その部分は全部省いております。まず、班会議の日程のところの紙から見ていただきますと、この日は班で集まっていたいただいて、班の代表者の互選をしていただくというようになっております。この互選の方法はそれぞれの班でお諮りいただいて、していただきたいと思います。同様に班長、副班長の互選と。一応、要綱のほうは代表者というふうになってはいますが、便宜上、班長というふうに書かせていただいております。それから、班の役割についても同日に決めていただくことになると思いますが、この班の役割というのは、同じつづりの資料3の一番最後なんですけれども、こちらに班の役割ということで開催場所の決定、それから開催日時決定ということですので、これはもう既に先ほども申し上げましたように、広報広聴委員会で決まっていますので、必要に応じて各班で公民館とか、あるいは地区の自治連会長、自治連の会長さんにはこの間、常任委員会に行ってお話をしたんですけども、それぞれの個々の自治会長さんのところに全部行ったわけじゃないので、必要に応じて連絡調整をお願いしたいということでございます。それから、議会報告会当日の班の役割というのは、基本的には下記のとおり、そこには要綱の条文をずらずらっと並べておりますけれども、基本的には班で参加していただいて、質問に対して答えていただくけれども、基本的には議員個人の意見をしゃべる場ではないということで、議会としての考え方を持っていて回答していただくという、この要綱に沿った形で進めていただくということになります。

この議会報告会当日の役割の詳細が、もう一つのホッチキスどめした資料になります。こちらのほうをごらんいただきたいんですが、基本的にはそこにも書いておりますけれども、平成29年度の実績でございまして、各班6人体制で、これはここでお願いしたいんですが、開会の挨拶は議長、または副議長。これは、議長、あるいは副議長が交代でこの4回の報告会のほうに出席していただいておりますので、どちらか来られた方に開会の挨拶をしていただくというふうになってはおります。それから、閉会の挨拶を班長がしていただくということになってはおります。実際の報告の中身ですけども、報告の中身になりますと、まず進行役にどなたかお一人になっていただいて、それから残りの方で概要報告のほうをしていただくということで、そこにも書いてありますけれども、できるだけ概要報告を行う方、それから、それぞれに各常任委員の方がメンバーとして入っていただいております、その常任委員会の所属委員の方に答弁などもしていただいて、その班の中でどなたがどういうふうに説明するというのを調整していただきたいと思います。できるだけ皆さんが、参加された全ての議員の方が何か御発言をいただけるような形で進めていただくというように前に回はなったようでございます。

まずもってやること書いてあります。まず事前に班で勉強会、準備会をお願いしますということになってはおります。開催要綱の内容を確認していただきまして、先ほど申し上げましたようなことを、個人の意見を言わないとかいうようなことを確認しておいていただくということをお願いしたいと思います。それから、質疑に対して回答するための資料をつくっておいてくださいということが書いてございます。説明資料につきましては、先ほど委員長のほうからでもございましたけれども、新年度予算の内容を反映させてからということになりますので、3月の終わりごろに、25日にはということ完成の予定ということなんでございますけれども、これが完成してから説明資料のほうは班にお渡しできるとい

うことになる予定でございます。それから、はぐっていただきますと、議会報告会の次第で、一応昨年そのままですけども、進行役とそれから議会報告の順序が書いてあります。ちょっとこのところ、私、手入れが十分にできておりませんで、また必要に応じて御意見いただいて、加筆、修正していただくとよろしいかと思っております。

それから、最後のページをごらんください。質疑応答・意見交換の留意事項というところでございますが、これも進行役、それから説明者それぞれについて記載してはおりますが、この前回の29年度の議会報告会の結果、あるいはアンケートといったものにいろいろと記載事項がございましたので、そういったものもここに記載しているような形で、必要に応じてここは加筆、修正をこれから加えたいと思っております。以上でございます。

**○伊藤委員長** ありがとうございます。皆様のほうから何か御質疑、御意見等ございますでしょうか。

〔「なし」と声あり〕

**○伊藤委員長** それでは、御確認いただきましたので、次に進みたいと思っております。

それでは、最後ですけども、今回ではなくて次回の議会報告会のベースとなるようなもの、あり方について御協議をお願いしたいと思っております。前回の委員会で、鳥取市議会のトークカフェを参考にとという御意見がございましたので、事務局のほうでいろいろと調べていただきましたので、これも事務局のほうに説明を求めたいと思っております。お願いいたします。

**○長谷川議会事務局次長** そうしますと、もう一つホッチキスどめしてまとめたもの、資料をつくっております。表、一番表に鳥取市議会のトークカフェ、鳥取市の市議会だよりのページのコピーでございますが、鳥取市議会事務局に電話をかけまして聞きましたことを少しメモっております。

ざっと資料の中身を申し上げますと、はぐっていただきまして2ページ目は、これは鳥取市議会のトークカフェのホームページの案内でございます。30年の分がちょっと探せませんでしたので、ちょっと紛らわしいですけど、これは29年のものということで、こういう形でアナウンス、出してあります。

それから、その次の3ページ目、4ページ目、5ページ目は、これは鳥取市のホームページに載っております、ことし30年の8月5日に実施された議会報告会の結果、これをホームページから引っ張ってきたものでございます。ごらんいただきますと、本庁舎の議場で議会報告会を行った後、会議室を会場に意見交換会を行ったということで開催をして、時間配分、それから意見交換会の様子、テーマはどうだったかというようなことが書いてございます。

その次のページ、はぐっていただきますと、これは前回のこちらの広報広聴委員会で岩崎委員さんから御質問をいただきました議会報告会と意見交換会を実施してみてもの反省点なりというふうなことを聞いてみてくださいということでしたので、聞きました。何がしかの質問の様式をつくって送ってくださいという御要望が鳥取市議会の事務局のほうからあったので、ちょっとお諮りしませんでしたけど、私のほうで勝手に質問事項をつくりまして、照会をさせていただいて、その回答の結果がこちらでございます。これはごらんいただければと思うんですけども、やはり時間のほうは報告会のほうは30分、それから意見交換のほうは90分という時間配分だけれども、実質は議場から協議会室のほうに移っ

た移動の時間や、あるいはこの協議会の、何かどうも意見交換会のルールとして、それらも書いてありますけども、他人の意見を否定しないとか、いろいろルールをつくったということでしたので、そういった説明をするために10分の時間がとってありまして、実際の報告会のほうは20分間のようです。それから、報告会でテーマを設定されましたかということですけども、交換会のテーマがあるのはわかっておりましたので、報告会のほうのテーマ設定はどうでしょうかということをお尋ねしましたけれども、これは基本的には予算審査特別委員会での内容を主に説明したということでございました。それから、開催時期や場所、開催回数の選定ということですけども、そちらにもありますが、実際の議会の雰囲気を感じていただきたいので議場でやりましたというふうな御回答です。ですから、もう本当に庁舎で1回やるだけということでございます。それから、報告会や交換会のときに議員個人の意見を表明することについて何か取り決めがありますかということ、そういう問いかけを示したところ、基本的には報告会では個人の発言する場面はありませんということ、意見交換会のほうはそういう問いかけがあれば、これはあくまでも個人の意見ですけれどもということ添えて発言をしていただくというようにしているということでございました。それから、発言のルールですけども、発言回数、発言時間に制約を設けておられますかということにつきましては、1人1回3分以内というルールを徹底しているということでございました。それから、意見交換会のテーマごとの配付資料とか、あるいは配付資料を事前にホームページに掲載しておられますかということにつきましては、していないということでございます。それから、班編成の留意事項でございますけれども、こちらは9つのテーマが設定されておりましたけれども、年代や性別に偏りがないように班編成は設定しているということでございますし、それぞれの班は議員さんがそれぞれ説明をされた…（聞き取れず）…ということでございます。それから、進行に関しての留意事項でございます。あるいは進行についての申し合わせにつきましては、他人の意見を否定しないとか割り込まないとか、みんなで楽しくわいわいというような、要するに会がスムーズに進行するようなルールをつくって、あとは進行役の議員さんがどのように進行するかということでございます。それから、最後のところが一番あれですけども、何か会の運営上、気をつけておられることがございましたらということでございましたけれども、やはり皆さんに来ていただくための広報というのが非常に大事なので、去年も報告会をそれぞれの議員さんがそれぞれお知り合いの方とか、いろいろ声かけをしていただいていたのではないかなと思うんですが、全議員さんに知り合い等への声かけをお願いしましたということでございます。その他いろいろいろいろなチャンネルを通して広報をしているということなどを回答していただいています。それから、あとコーヒーとお茶を準備して、それを出したということでありました。以上でございます。

○伊藤委員長 ありがとうございます。皆さん、何か御質問等、このアンケート結果は。

○長谷川議会事務局次長 済みません、失礼しました。

○伊藤委員長 続けてお願いします。

○長谷川議会事務局次長 これは、鳥取市の議会事務局から提供いただきましたアンケートの結果を一覧表にさせていただいたものでございます。ごらんいただければいいんですけども、最後、議会報告会についての主な御意見・御感想というところでございますけれども、押しなべて肯定的な御意見、非常に参加できてよかったとか、こういうふうなこ

とが、やはり結論として出てるようでございました。

**○伊藤委員長** ありがとうございます。皆様、質問だとかございますでしょうか。前回、いろいろな形の議会報告会のあり方ということで御議論いただきましたけれども、何かたまたま的なのがあればというふうなところで鳥取市議会のトークカフェを挙げていただきました。これは、4ブロックというようなことではなく、年に1回議場で行ったということなので、今のやり方とはちょっと随分変わってきているなとは思いますが、皆様方がいかがでしょうか。

矢田貝委員。

**○矢田貝委員** 次長に質問を考えていただいて、返ってきたところで大変参考になりました。事前申し込みというところで、かなり来られる方々の意識っていうものもある方々が来られたというところなんだろうなっていうふうに思いました。それと、今回私たちの第2回に向かって生かせるところが、じゃあ、あるのかなって思うと、先を見据えてのいい資料をいただいたなっていうことと、1回目と2回目で、もし工夫ができるとしたら配席、少し話しやすい形に、向き合ってしまったので、スライドを見ていただかないといけないので、どんとやらないといけないんでしょうけども、何か工夫がもしかしたらできるのかなと思ったけれども、無理かなって思いながらこの資料の説明を聞いておりました。何とかしたいなということ、議場でってすごく私いいなと思ったんですけど、逆に意見のところを聞くと、会場を何とか考えてみたいなところもあったりもして、やっぱりそれぞれいろんな意見があるんだなというのを思いました。

**○伊藤委員長** ありがとうございます。ほかの皆さんもいかがでしょうか。岩崎委員は取り上げていただきましたけど。

岩崎委員。

**○岩崎委員** いろいろお骨折りいただきましてありがとうございます。すごくいい参考になったと思います。これからのことですが、今回新しい、我々の議会では報告会をやってみるということでスタートを切っておりまして、これからのことの一つの参考にという、あくまでもそういうことなので、今回やってみて、またいろいろ見えてくる部分もあると思いますし、また反省事項等もあると思いますので、ちょうどいいスタートというか動きが切れたなというふうに思いますし、鳥取市さんは本当に先進的にいろんな報告会もやり、今回はこういうトークカフェみたいなスタイルに変えてやりということで、いろいろやっぱりこういう工夫されておられるのがよくわかりますので、いい参考になるんじゃないかなと思います。米子市もこれからだろうなと思いますので。

**○伊藤委員長** ありがとうございます。

奥岩委員。

**○奥岩委員** いろいろと御質問していただいてありがとうございます。お二方委員も多分言われてたんですけども、報告会でトークカフェっていうことで、報告にもあったんですけど、リラックスして来ていただけたということだったので、いろいろ会場設営ですとか、トークカフェとしておられるので飲み物もあったりとかで、報告だけ見ると、恐らくすごくいい雰囲気です。リラックスしてできたのかなっていうところで、その中でいろいろな御意見も出たということで、将来的にはこういった形に米子市もなっていくのかなっていうような、何となく想像ができるものでした。アンケートで参加人数の方を見ますと、

男女別でも約半数ぐらいで、年代別で見ましても、人口を考えるとこんな形なのかなというところですし、来られた方のトークカフェですか、知るきっかけを見ても、年代別のところと照らし合わせると、恐らくこの年代の方がどうなのかなというようにところで落ちついてると思います。ちょっと今後もしこれを参考にしていくのであれば、我々米子市としてももう少し頑張っておきたいなというところが、議員30名に対して参加者が52名という、目標をどういうふうに設定されたのかわからないですけど、ちょうど1人当たり話す方、市民の方だったり、それぐらいで話もちょうどしやすい雰囲気だったのかなと思いますので、その辺の人数の予想ですとか、そういったところも考えて準備をするということかなというふうに思いましたので、また今後検討事項になると思いますので、皆様の御意見をお願いします。

**○伊藤委員長** ありがとうございます。皆さん、いかがですか。

又野委員。

**○又野委員** この鳥取市のほうを調べていただきまして、本当これはよかったなと思います。グループに分かれてっていうのがいいと思ったのが、前回やった米子の分は結局全体の中で意見を言うってなったら、もうかなり限られると思うんです、意見が言える人っていうのは。グループに分かれてやると、それぞれのグループで意見を言えるので、かなりの方がやっぱり意見を言うんじゃないかなと思って、自分も言うことができたっていう気持ちで帰っていただけるんじゃないかなというので、グループに分かれてやるというのは、本当にいろんな人が発言できる場ができていいのかなと感じました。

**○伊藤委員長** ありがとうございます。ほかにございませんでしょうか。

矢田貝委員。

**○矢田貝委員** ごめんなさい、何回も。これ出していただきました、私たちが2回目に向かって今動いていまして、2回が終わります。そしたら、これに向かって話っていう、3回に向かって話っていうのは誰がやっていくんでしょう。確認不足ですけど。

**○伊藤委員長** 前々回ぐらいの委員会の中では、次のあり方も、決定は次の委員会の委員だと思っただけですけども、こういうふうなあり方について議論をしたというようなことを一定程度まとめておいたほうがいいじゃないかというような御意見がございましたので、それは案として次の委員会にお渡しできればなと思っております。でも、私たちが検証してやったことについて、次の委員会で1回目とかそのほかのことも検証させていただきまして、また1回、2回も合わせて、2回目のまた検証もできると思うんですね、ある程度。それを含めて、市民の皆さんが不足に思ったようなところだとか、そういうようなことも今期委員会で引き継ぐけれど、提言まではあれですけど、まとめていけたらなとは思っているんですね。とにかく、決定は次の委員会ではないかなとは私は思っておりますが、いかがでしょうか。

今城委員。

**○今城委員** 任期的に6月までっていう一つのくくりの中で、次回も広報広聴に入る方ももしかしたらこの中にあるかもしれませんが、メンバー入れかえということが基本ですので、ということになったときには、この方向性ももちろんのこと、やるかやらないかということも含めて、やっぱりそこは次ではないかなとは思っただけですけど。6月までの間に、じゃあ、私たちはどこまでして次にお渡しするかっていうところはちょっと明確に、今じ

やなくてもいいかもしれませんが、これを実施するまでの過程の間にちょっとしとかないと、こういう意見がありましたっていうだけでもあれですし、またやったほうがいいですよっていうのもちょっと難しいかなという気もしますし。どこまでやって次に渡すのかは、ちょっと意見を集約しといたほうがいいかなって思います。

**○伊藤委員長** いかがでしょうか。決定というところは、本当に何か。

矢田貝委員。

**○矢田貝委員** 次回に向かって、任期中にどこまで示せるかっていう、このたびの今後のスケジュールというのを出示していただいておりますけれども、こういったスタンスで3回への検討をどこまでするのかしないのかっていう、期間までに、6月末までなのか、少し何か検討してみてもいいかなと思うんですけど。

**○伊藤委員長** 皆さんは、思いというか、いかがでしょうか。

奥岩委員。

**○奥岩委員** 今、矢田貝委員もおっしゃられたんですけど、多分、次回も入れかわりでこの委員会のメンバー変わるときに、検討事項とか意見とか毎回こうやって出していこうと思えばたくさんあるでしょうし、議論もすればするだけいいものになってきますし、正直なかなかボリューム的にここまで議論したら終わりだっていうものがなかなか見えなところもありますので、せつかく議会報告会も始まりましたし、少しずついいものにしていきたいという思いもありますので。とはいっても我々の部分も限られてますので、タイムスケジュール的にこの委員会ではこれを話す、これを話すというようなところが明確になっていたほうが、皆さんもそれに向けて頑張れると思いますし、それぞれ意見も出やすいかなと思うんで。スケジュール的に議論の内容に踏み入ってしまうのはちょっときついかと思うんですけど、個人的にはそうしていただいて、最終的には次の委員会メンバーさんに渡す段階である程度パッケージなり何か形が、骨格ができた状態で、こういうものを考えていたんですけど、どうですかっていうような提案まで持っていけるとよいのかなとは考えて、開催要項等々照らし合わせた上でですけど。

**○伊藤委員長** ありがとうございます。この議会報告会、1回目始める前に、開催要綱も決定し、やってきましたけれども、自治連の4ブロックを主として、自治連に回覧をお願いしながら、地域に私たちが出向くというような意味合いの議会報告会だと思うんです。鳥取市議会では、また議会に来てもらうというような、ちょっと少し相反するようなところもございますし、十分議論の上、進めてきましたけれども、鳥取市議会も地域に初め出向いたのかな、何か私もちょうとよくそこまでは十分承知してないですけども、このようなトークカフェになるまでは、3回ぐらい議会報告会を開催されて、それでも参加者がどんどんどんどん少なくなってきた、そこでまた検討がされたというようなこともございます。また2回目、どのような形になって、皆さんからどのような意見が出てくるかというようなこともございますので、それもあわせて1回きちっとやっぱり検証し、そして最後どこまでっていうのは、とてもちょうと本当に難しかったり、またこの委員会で決めたものであっても、やっぱり議長が承認したり議運で承認を受けたりというようなことがございますので、持ち帰りながら丁寧にさせていただければなと思っております。でも、終わりを決めたところで、本当に6月までですし、4月開催をして、4月の終わりに1回委員会を開き、そこでは検証ですよ。また、5月に検証し、どこまでできるのかなと思

うと、やっぱり中間報告的なものしかできないのかなと思いますので、それは焦らずに次にお渡しできればなとは思っております。そこら辺のところ、もうちょっと明確に今後のスケジュールで案をお示ししながら、次の段階でさせていただければなと思っておりますが、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○伊藤委員長 それでは、議会報告会の件はこれまでとさせていただきますが、よろしいでしょうか。

〔「はい」と声あり〕

○伊藤委員長 ありがとうございます。

あと、その他ですけれども、皆様、何かございますか。

〔「なし」と声あり〕

○伊藤委員長 よろしいですか。

事務局のほうから何かございますでしょうか、よろしいでしょうか。

それでは、広報広聴委員会をこれで閉会させていただきます。

**午前 10 時 36 分 閉会**

米子市議会委員会条例第 29 条第 1 項の規定により署名する。

広報広聴委員長 伊 藤 ひろえ